

## お知らせ

### ■天宙清平修練苑の名称変更のお知らせ

変更前:

日本語表記: 天宙清平修練苑

韓国語表記: **천주청평수련원**

変更後:

日本語表記: HJ天宙天寶修練苑

(読み方: HJ てんちゅう・てんぼう・しゅうれんえん)

韓国語表記: HJ**천주천보수련원**

### ■次回の孝情天宙祝福式(本式典)日程について

変更前: 2019年8月17日(土)

変更後: 2020年2月8日(土)

(基元節は2020年2月6日)

## お知らせ

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします  
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

### ■お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。

#### ■東埼玉教区3月度出発式

日時: 3月5日(火) 10:30

場所: 朝日ビル2F

#### ■祝福塾

日時: 3月16日(土) 15:00

場所: フジモトビル

#### ■3万双家庭会二世祝福のための父母交流会

日時: 3月16日(土)

場所: 朝日ビル2F

#### ■父母塾

日時: 3月17日(日) 14:15

場所: 朝日ビル3F

### ■今後の書写フェスティバル・イベント予定

3/24(日)	書写	浦和家庭教会朝日ビル
4/14(日)	書写	浦和家庭教会朝日ビル
5/19(日)	書写	プラザウエストホール
6/16(日)	書写	浦和家庭教会朝日ビル
7/14(日)	書写	プラザイーストホール
8/11(日)	書写	市民会館うらわ
9/15(日)	書写	市民会館うらわ
10/6(日)	東埼玉教区大運動会(予定)	

### 清平修練会案内

#### ■清平1泊2日修練会(帰国は翌日になります)

3月 2-3 8-9 **16-17** 22-23 30-31

4月 6-7 12-13 **20-21** 26-27

5月 4-5 **10-12** 18-19 **24-25**

(太字は先祖祝福式)

■霊肉界約婚 3/2-3, 3/22-23, 7/12-13, 7/26-27, 11/2-3, 12/7-8

■霊肉界祝福 4/20-21, 7/20-21, 11/16-17

■霊肉界出発 6/1-2, 6/21-22, 9/7-8, 9/27-28

### 【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する  
天一国の真の主人になろう!



宗教法人 **世界平和統一家庭連合**  
FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

## 浦和家庭教会

教区長: 安榮燮 牧師

フジモトビル: さいたま市南区南浦和1丁目23-12

朝日ビル: さいたま市浦和区仲町3-2-24

Tel: 048-886-8774 / Fax: 048-886-8797

E-mail: uc.urawa@gmail.com

HP: <http://ucurawa.net/>



# 日曜礼拝式次第



説教者：安 榮燮教区長

司会者：

伴奏者：

開	会		
黙	禱	.....	全体
※聖	歌	..... 聖歌 39番 .....	全体
※敬	拝	.....	全体
※家庭盟誓		..... 4番 .....	全体
代表祈禱		.....	
聖	歌	.....	聖歌隊
み言訓読		.....	全体
説	教	三位基台を立てる事になった背景(三孝士)	
		<b>先祖への手紙奉読、奉献書奉納</b>	
聖	歌	..... 聖歌 2番 .....	全体
感謝祈禱		.....	
お知らせ		.....	司会者
※祝	禱	.....	執礼者
※全体祈禱		.....	全体
閉	会		

# 今週のみ言

## 三位基台を立てることになった背景

1 私たちの教会では、男性三人、女性三人、このように三位基台をつくりました。なぜこのようにしたのかというと、主に侍るべき私たちは、アダム家庭のアダム夫婦とその三人の息子と三人の嫁の型に代わり得る、モデルを備えなければならないからです。ですから、この三人が一つにならなければ、また破壊される恐れがあるのです。

特に三人の男性が一つにならなければなりません。死のうと生きようと、霊的に一つになり、一つの体のようにならなければならないからです。ですから、ある時間的な限界圏内の基台ではなく、時間性を超越した主体的な一つの型を備えなければならないからです。そのようにしなければ、再び来られる主のみ前に立つ面目がないのです。

もし三位基台の三人が一つになって、み旨に代わり得る原則的な足場をつくるとすれば、言い換えれば、何が起ころうとも私たちは変わらないという覚悟をもった三位基台になっているとすれば、天はこのような基台の上でみ旨を成し遂げられるでしょう。このような内容を備えるために、皆さんを中心として三位基台を編成しました。

4 信仰の道は一人では行けません。信仰の同志が必要ですから。三人以上が一つにならなければなりません。ですから、三位基台が必要なのです。人間の性稟の主体であられる神様も、三つの基準を望んでいらっしゃる。神様は、人間が過ちを犯したとしても、直接教えることはできません。縦的には教えることはできませんが、三人が一つになっていれば、一人が誤ったとしても、二人が誤らなければ、その人の過ちを教えてあげられるのです。

山での祈りも、三人以上が共にしてこそ恩恵が早く降りてきます。祈ったあとには、自分たち同士で互いに話し合わなければならない。他の人と話し合えばサタンが侵犯します。三人が心から信頼し合える美しい姿を備えるようになれば、それを見て、周囲の人々が羨ましく思うようになり、そのようになれば、神様のみ旨は自然と繁殖するのです。神様が助けてあげなくても、三人が一つになれば、そこから新芽が生えるようになるのです。食口と接するときは、その人を傷つけないように注意し、信仰生活の助けにならない話をしてはいけません。

11 祝福家庭の三位基台は、完全に一つにならなければなりません。三位基台が経済問題で互いに助け合わなければならないのです。自分個人や自分の家庭の問題ばかりを心配するのではなく、三位基台の家庭が互いに同じ立場で助け合い、慰労しながら一つになって進みなさいということです。そして、三位基台の家庭が経済問題を超越して精神的に一つに結合し、一緒に食べて暮らせる基準ができたならば、そこから新しい歴史が始まります。怨讐が彼らに侵犯しようとしても、三位基台の三家庭が完全に一つに団結して歩んでいけば、退けることができるのです。したがって、三位基台を中心とした体制を強化しなければなりません。これが、家庭としての基準を立て、この時代の新しい起源を備えるところで重要な条件になります。

三位基台の家庭は、十二家庭のために生きなければなりません。十二家庭が神様のみ前に公的な立場に立ち、功を立てるために生きなければならないのです。そして、三位基台の家庭が中心となって、東の方なら東の方、西の方なら西の方、南の方なら南の方、北の方なら北の方、そして、一年の四季と十二カ月を代表した絶対的で公式的な形態を備えなければなりません。「私」の家庭が動機となって、どのようにその基準にまで引き上げるのかが問題です。そして、三家庭が互いに動機となって引き上げるようになれば、この三家庭を中心として三十六家庭まで広げていくことができます。これが統一教会の発展原理です。私たちは、家庭を中心としてこのような体制をつくらなければなりません。

真の父母経 p381  
 第四篇祝福結婚による人類救援  
 第三章真の家庭運動と祝福家庭の伝統  
 第三節 祝福家庭の共同体生活

## 礼拝参加人数

	心情	勝利	解放	忠孝	栄光	孝情	天苑	義人	王權	創造	その他	合計
2/3	31	36	36	31	41	10	15	16	24	10	6	256
2/10	31	40	37	32	41	9	16	19	27	21	1	274
2/17	31	36	38	31	33	14	10	17	31	12	3	256
2/24	27	32	42	31	47	17	17	19	30	8	7	277